

NY マーケットレポート (2017 年 6 月 6 日)

NY 市場では、序盤に発表された米 JOLT 労働調査[求人件数]が、過去最高となったことを好感し、ドルが上昇する場面もあった。しかし、英国の総選挙や ECB 理事会、ロシアによる米大統領選干渉疑惑に関するコミー前 FBI 長官の議会証言を 8 日に控えて様子見ムードも強く、限定的な動きが続いた。

また、イベントリスクが意識され、投資家のリスク回避の動きから、安全資産とされる円や米国債を逃避的に買う動きも見られた。特に、ドル/円は 4/21 以来の安値となり、英ポンド/円も 4/25 以来の安値を付けた。

2017年 6月6日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	109.63	110.53	109.56
EUR/JPY	123.33	124.40	123.23
GBP/JPY	141.70	142.66	141.47
AUD/JPY	82.03	82.73	81.83
EUR/USD	1.1250	1.1278	1.1242

LONDON	高値	安値
USD/JPY	109.74	109.29
EUR/JPY	123.52	122.93
GBP/JPY	141.85	141.03
AUD/JPY	82.14	81.79
EUR/USD	1.1259	1.1240

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	109.47	109.64	109.23
EUR/JPY	123.40	123.55	123.02
GBP/JPY	141.30	141.35	140.73
AUD/JPY	82.20	82.30	81.84
NZD/JPY	78.65	78.81	78.43
EUR/USD	1.1273	1.1284	1.1247
AUD/USD	0.7508	0.7522	0.7482

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21136.23	-47.81
S&P500	2429.33	-6.77
NASDAQ	6275.06	-20.63
日経225 (CME)	19905	-210
トロント総合	15464.56	+54.78
ボルサ指数	49224.98	-367.51
ボベスパ指数	62954.69	+504.24

6/7 経済指標スケジュール

08:30 【オーストラリア】5月 AiG 建設業指数
 10:30 【オーストラリア】1Q GDP
 14:00 【日本】4月景気先行CI指数
 14:00 【日本】4月景気一致CI指数
 15:00 【南アフリカ】5月外貨準備高
 15:00 【ドイツ】4月製造業受注
 16:30 【英国】5月ハリファックス住宅価格
 16:30 【スウェーデン】4月鉱工業生産
 19:00 【ポーランド】政策金利発表(時間不確定)
 20:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数
 21:30 【カナダ】4月住宅建設許可
 04:00 【米国】4月消費者信用残高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1297.50	+14.80
NY 原油	48.19	+0.79
CME コーン	377.25	+4.25
CBOT 大豆	923.50	+1.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.290%	1.302%
3年債	1.418%	1.443%
5年債	1.709%	1.742%
7年債	1.954%	1.995%
10年債	2.143%	2.182%
30年債	2.810%	2.840%

ドイツ10年債	0.252%	0.287%
英国 10年債	0.984%	1.041%

6/7 主要会議・講演・その他予定

・ OECD 経済見通し発表

NY 市場レポート

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米 JOLT 労働調査[求人件数] 604.4 万件 (予想 575.0 万件・前回 578.5 万件)

前回発表の 574.3 万件から 578.5 万件に修正



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀ JOLT 労働調査 ▶

4 月・ 3 月・ 2 月・ 1 月・ 12 月・ 11 月

求人件数・ 604.4・ 578.5・ 568.2・ 562.5・ 553.9・ 563.1

◀ 経済指標のポイント ▶

4 月の米求人件数は、604.4 万件と前月の 578.5 万件から 25.9 万件増加となり、過去最高となった。労働者に対する需要が引き続き強いことが示唆された。宿泊・食品サービスや建設、金融などの分野で増加したが、製造業や小売りでは減少した。4 月に雇用された労働者は 505 万人で前月の 530 万人から減少。雇用率は 3.5%と前月の 3.6%から低下した。自発的離職者は 303 万人と前月の 314 万人から減少、離職率は 2.1%で前月の 2.2%から低下した。また、解雇者は 159 万人と、前月の 166 万人から減少した。

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月カナダ Ivey 購買部協会指数 53.8 (前回 62.4)



◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、英総選挙やECB理事会、ロシアによる米大統領選干渉疑惑に関するコミー前FBI長官の議会証言を8日に控えて投資家がリスク回避姿勢を強め、安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きが先行した。

午前の利回りは、30年債が2.80% (前日2.84%)、10年債が2.14% (2.18%)、7年債が1.95% (2.00%)、5年債が1.70% (1.74%)、3年債が1.41% (1.44%)、2年債が1.29% (1.30%)。

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、英国の総選挙やペルシャ湾岸の産油国カタルを巡る中東情勢などへの警戒感が強まり、主要株価は売りが優勢となった。



《欧州のポイント》

ユーガブが公表した世論調査によると、6/8に実施される英総選挙（下院、定数 650）では、メイ首相率いる与党・保守党が 304 議席を獲得すると見込まれている。ただ、過半数には 22 議席足りない見通し。5 日に公表した調査では、保守党の議席数予想は 305 議席だった。メイ首相が 4 月に総選挙前倒しの意向を示した時、保守党は 330 議席確保していた。

2 : 10

《 要人発言 》

ムニューシン米財務長官

- ・「対中貿易不均衡の是正のため、輸出押し上げが必要」
- ・「トランプ大統領は対中貿易不均衡を明確に問題視」
- ・「米政権は為替を極めて真剣にとらえている」
- ・「北朝鮮問題の解決で中国は重要」

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 14.80 ドル高の 1 オンス＝1297.50 ドルで取引を終了した。

NY 金は、英国の総選挙や ECB 理事会などを巡る不透明感から投資家がリスク回避姿勢を強め、比較的安全な資産とされる金の買いが広がった。また、ドルが主要通貨に対して下落し、ドルの代替資産としての需要も高まった。終値ベースでは、昨年 11 月上旬以来約 7 カ月ぶりの高値水準となった。



出所 : Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.79 ドル高の 1 バレル=48.19 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、前日までの相場下落で値頃感が出たとして、買い戻しが先行した。また、7 日に発表される 米石油統計で原油在庫の減少が見込まれることも支援材料だった。



出所：Bloomberg

《 米株式市場 》

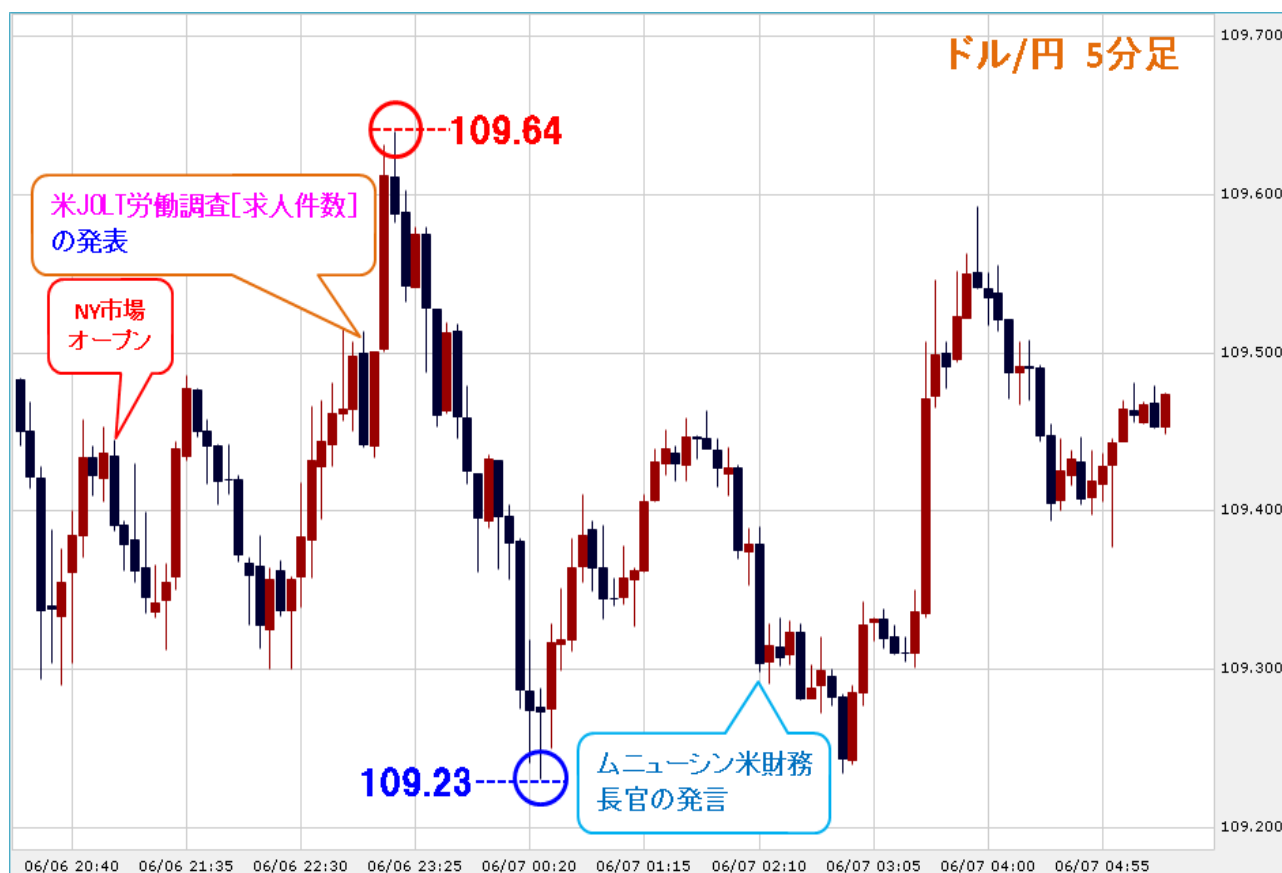
米株式市場は、英総選挙を前に投資家がリスクを避ける姿勢を強め、売りが優勢となった。また、米 FBI のコミー前長官の議会証言を控えていることも投資家心理に影響し、主要株価は軟調な動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤に 65 ドル安まで下落、その後 3 ドル安まで下げ幅を縮小したものの、終盤には再び下落した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が良好な結果となったことを受けて、ドル円クロス円は上昇する場面もあった。ただ、その後は株価が下落したことや、イベントリスクが意識され、上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。